



信州まちなかグリーンインフラ推進計画の取組として ムクドリ対策の実証実験を実施します

長野県では、緑を活用したまちづくりを推進するため、「信州まちなかグリーンインフラ推進計画」を策定（令和3年4月）しています。その取組の一環として、あがたの森通り（松本市）の街路樹において、ムクドリ対策の実証実験を実施します。

日時

令和6年7月19日（金） 午後5時30分頃から午後7時頃まで

場所

松本市 あがたの森通り（松本駅前～深志2丁目交差点付近）、花時計公園

主催

WaaS 共創コンソーシアム※（JR 東日本他）

長野県（都市・まちづくり課、松本建設事務所）、松本市

内容

※詳細は別紙をご確認ください。

- 県の「信州まちなかグリーンインフラ推進計画」及び松本市の「松本まちなかグリーンインフラアクションプラン」を推進し、あがたの森通りの街路樹（カツラ）の緑を維持するため、ムクドリ対策としてこれまで実施してきた強剪定以外の方法を試行するもの
- 信州大学中村名誉教授の助言を受け対策方法を検討し、拍子木や音響機器による対策を試行するもの

中止・延期の対応

雨天等で中止・延期する場合、当日午後5時までに都市・まちづくり課 HP にてお知らせします。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/toshikei/kensei/soshiki/soshiki/kencho/toshi/index.html>

～WaaS 共創コンソーシアムとは～

JR 東日本が主催し、現在約120社の団体が加入し、Well-beingな社会の実現に向けて「移動×空間価値」の向上を目指す団体。長野県も加入。

【WaaS 共創コンソーシアムに関する問合せ】

WaaS 共創コンソーシアムホームページ：<https://www.jreast.co.jp/jrewcc/>

担当：WaaS 共創コンソーシアム事務局 電子メール：info@jrewcc.jp



【長野県は「SDGs未来都市」です】

長野県は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



【問合せ先】

担当 都市・まちづくり課都市計画係
橋本、金上

電話 026-235-7297（直通）

ファクシミリ 026-252-7315

電子メール toshikeikaku@pref.nagano.lg.jp